



ごみゼロ通信

10.1

令和3年
(2021年)

■発行／八王子市

〒192-8501 元本郷町三丁目24番1号

■編集／資源循環部ごみ減量対策課

☎620・7256(直通) ☎626・4506

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/gomi/index.html>

お買物では「てまえどり」を



「てまえどり」とは、買ってすぐ食べる場合に、棚の手前にある商品や、賞味期限・消費期限の迫った商品を積極的に選ぶ行動のことです。市は、10月の食品ロス削減月間に、市内コンビニ・スーパーなどで「てまえどり」を呼びかけます。

日本では年間約600万トン、1人1日あたりでは、ごはんお茶碗1杯分の量が食品ロスとして捨てられています。

誰でもできる取組「てまえどり」。既に店頭で呼びかけたお店では、約5%の食品ロス削減効果があったお店もありました。私たちが「てまえどり」を行うことで、お店の期限切れの食品廃棄物を減らすことができます。

- ・食品ロス・・・本来食べられるのにもかかわらず捨てられてしまう食品のこと
- ・賞味期限・・・おいしく食べられる目安の期限
- ・消費期限・・・安全に食べることができる期限

←次ページは、誰でもできる取組その2「フードドライブ」について

すぐ食べるなら手前から取ってね!
でも、まとめ買いをすることもあるよね。
ライフスタイルに合わせて協力
してくれたら嬉しいな。



▲食品ロス
の詳細は
こちらから

フードドライブ 始めました

「フードドライブ」とは、家庭から提供される食品を集め、それを必要としている人や団体等へ寄付する活動のことを言います。

ごみ減量対策課では食品ロス削減のために、試験的に窓口でフードドライブを行っています。右写真はご提供いただいた食品の一部です。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



◀受付場所や対象の食品など、
詳細はこちらから



ご提供ありがとうございます!

フードドライブを開始した6月からの3か月間で集まった食品は、約120kgです。

食品を提供した理由は?

食品をご提供いただいた方へのアンケートで一番多かったのは、フードドライブを知り「子ども食堂等へ寄付したい」というものでした。その他には、「もらい物だが好みではなかった」、「買いすぎてしまった」などがありました。

市でフードドライブを行う理由

八王子市の食品ロス推計量は年間約17,400t※。このうち、家庭から出される期限切れ前に捨てられる食品は、年間約1,200tに及びます。

食品を必要とする人がいる一方で、まだ食べられるのにもかかわらず捨てられてしまっている現状があります。

※令和元年度(2019年度)可燃ごみ組成分析調査より

集めた食品は、市内で活用されています

ご提供いただいた食品は、市内で活動している3つのフードバンク団体へ提供しています。そして、フードバンク団体を通して市内の子ども食堂(地域食堂)へも提供されています。その様子をご紹介します。

フードバンクへ



食品の提供を受けるだけでなく、話ができる場があることが助けになっている。自分も助けてもらった分いつか誰かを助けたい。(20代男性)



フードバンク団体は、企業などからも食品の提供を受けています。そして、集めた食品を渡す方法は、宅配から手渡しまで様々です。今回は「フードバンクハ王子」に伺いました。

「フードバンクハ王子」の特徴は、面談をした上で食品を提供していることです。中には、日程の都合が合わない知人の代わりに食品の受け取りに来ている方も。

フードバンクハ王子の川久保さんは「フードドライブは調味料やふりかけなど、生活に密着した品物を提供してもらえてありがたい」と話してくれました。

子ども食堂(地域食堂)へ



市内に24ある子ども食堂のうち、「dattochi(ダットッチ)みんなの食堂」の高橋さんにお話を伺いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、現在は食料とお弁当の配布を行っています。また、人の密を避けるために配布時間を分けるなど、工夫して活動しているとのことでした。

「できる範囲で、できることを長く続けていきたい」と高橋さん。つながりを持てる場所を作っていきたいそうです。



◀子ども食堂(地域食堂)についての詳細はこちらから

「食品ロス」アンケートに答えて プレゼントをもらおう!!

インターネット回答のアンケートです。
10月31日までに回答いただいた市民の方の中から、抽選で100名様にオリジナルマイバッグをプレゼントします。
右二次元コードか下記URLからご回答ください。
URL: <https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1630304881404>
※プレゼント応募は市内在住の方に限らせていただきます。(アンケートのみの回答も可能です。)
※当選者の発表は賞品の発送(来年1月予定)をもって代えさせていただきます。

答えてみてね!



来年4月から **ごみ資源物** の出し方が変わります

- ① 「木の枝」の収集を始めます。
- ② 小型充電式電池を取り外せない電化製品
を「有害ごみ」で収集します。
※モバイルバッテリー
や加熱式タバコなど
- ③ 不燃ごみ・新聞の収集が4週に1回になります。
- ④ 収集日・収集時間が変わります。

来年3月に全戸配布する
収集カレンダーをご確認のうえ、
朝8時30分までに出示してください!



《今後の周知予定》



◀ 詳細はこちらから

① 市民説明会(10月下旬～ 2月上旬)

市民センターなどで市民説明会を行います。日程・会場などの詳細は、市ホームページ・「広報はちおうじ」10月15日号に掲載予定です。

② YouTubeで変更内容を配信 (10月1日～)

変更点について動画で配信します。
上記二次元コードからご覧ください。

③ 出前講座(受付中)

皆様の地域に職員が出向いて、今回の変更について説明します。グループ・団体(町会・自治会・サークル活動・学習会)として会場をご用意のうえ、お申込みください。

【申込先】ごみ総合相談センター

☎ 0570・550・530または ☎ 696・5377

④ 広報特集号・収集カレンダー(来年)

・「広報はちおうじ」令和4年2月15日号に折込で特集号(全4ページ)を発行予定です。

・令和4年3月上旬に全戸配布する

「ごみ・資源物収集カレンダー」に収集日や変更内容を掲載します。

Pick up!

新しい回収のかたち セブン-イレブンのペットボトル回収

市内にあるセブン-イレブンのうち、54店舗の店頭順次ペットボトル回収機が設置されていきます。そこで回収したペットボトルは、再びペットボトルへとリサイクルされます。

“海洋プラスチックごみ”など、使い捨てプラスチックは社会問題となっています。持続可能な社会へ向けて、コンビニなど身近なお店でも、ボトルからボトルへ資源を循環させる取組が広がっています。

ペットボトル5本で
1nanacoポイント
が付きます!



詳細はこちらから



この取組を継続するには、市民の皆様のご協力が必要です。

【注意】セブン-イレブンの回収機には入れられません!

- ・キャップ・ラベルがついている
- ・中身が残っている
- ・汚れている、潰れている
- ・2リットルより大きい